

皆さんは、今回のクロス円大天井を予測できたでしょうか？

ここまで明確に大天井を指摘したレポートを  
他でお読みになりましたか？

8月以前にテクニヘッジ・レポートを購読されていた方は、  
**大天井での売りシグナル**をご存知でした。

ここに 2007年8月13日号週刊レポートと  
翌週8月20日号週刊レポートの一部を掲載します。

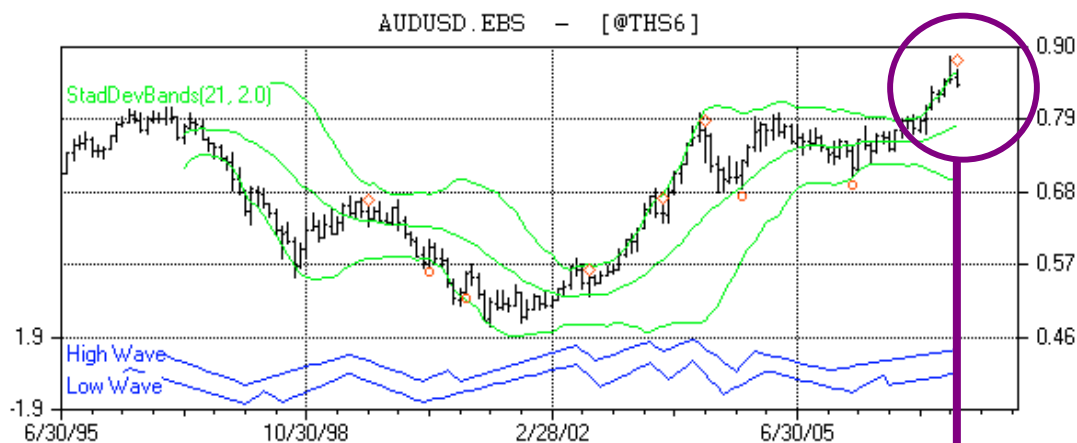
## 豪ドル/米ドル 長期月足売りシグナル

(長期月足) 2007年8月13日号

豪ドル/米ドル: 0.8440 (0.8547) 先週末 NY 為替市場終値

**豪ドル/米ドル予想: 中期弱気中。長期天井の疑い。**

(下図豪ドル米ドル長期月足売りシグナル:)



豪ドル米ドルは、7月が大天井だったとの認識が強まっている。8月足に長期売りシグナルが点灯中である(上図月足参照)。

豪ドル上昇の牽引役であった豪ドル円にも長期天井を示唆する長期売りシグナルが7月足に点灯した。豪ドルは中長期の周期性が強く、シグナルの精度も高い。

中期観測でも3週間前に最高値バーにて中期売りシグナルが点灯した。今後とも高値戻しの局面では長期的豪ドルロングを軽くし、最終的には長期の保有をほとんど解消するべきであると見込む。再度長期ロングを保有する機会は、今年後半から来年前半にかけて0.80近辺で訪れるはずである。

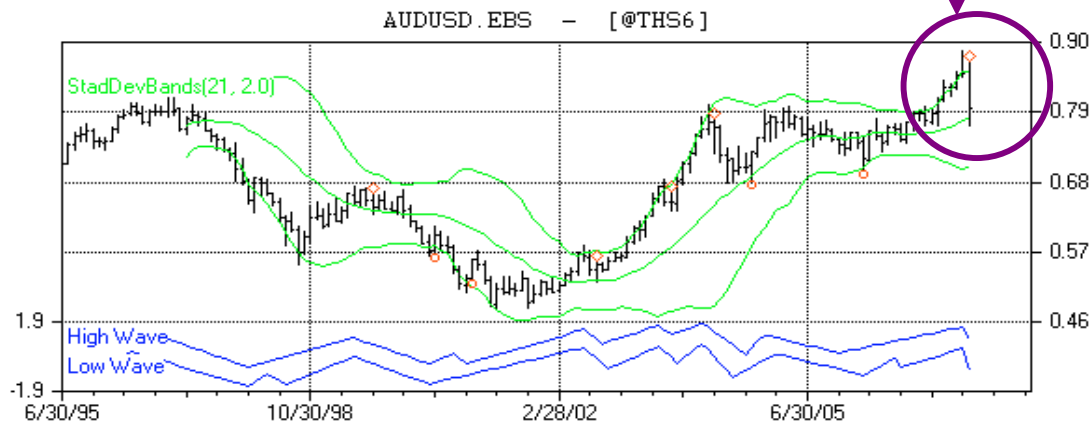
今週の買いストップは0.8708。(売りストップは0.8250)

(長期月足) 1週間後: 2007年8月20日号

豪ドル/米ドル: 0.7972 (0.8440) 先週末 NY 為替市場終値

**豪ドル/米ドル予想: 寄り付きより長期売りシグナル点灯して暴落。**

(下図豪ドル米ドル長期月足売りシグナル:)



豪ドル米ドルは、見込みどおり7月が大天井だった。8月足に長期売りシグナルが寄り付きから点灯していたが先週は大暴落した(上図月足参照)。

豪ドル上昇の牽引役であった豪ドル円にも長期天井を示唆する長期売りシグナルが7月足に点灯していた。豪ドルは中長期の周期性が強く、シグナルの精度も高い。

足元の混乱は金曜日に収束に向かった模様。

今週の買いストップは0.8529。(売りストップは0.7572)

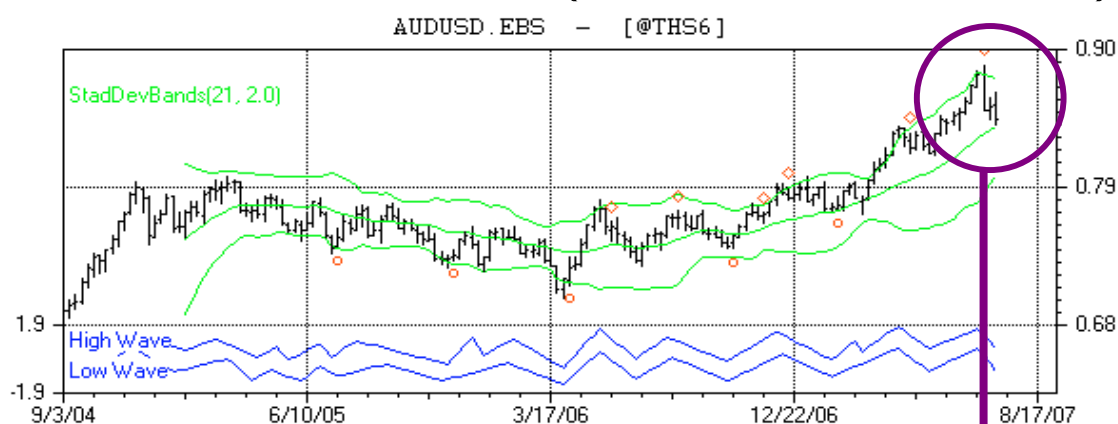
## 豪ドル/米ドル 中期週足売りシグナル

(中期週足) 2007年8月13日号

豪ドル/米ドル: 0.8440 (0.8547) 先週末 NY 為替市場終値

豪ドル/米ドル予想: 中期弱気中。長期天井の疑い。

(下図豪ドル米ドル中期週足売りシグナル:)

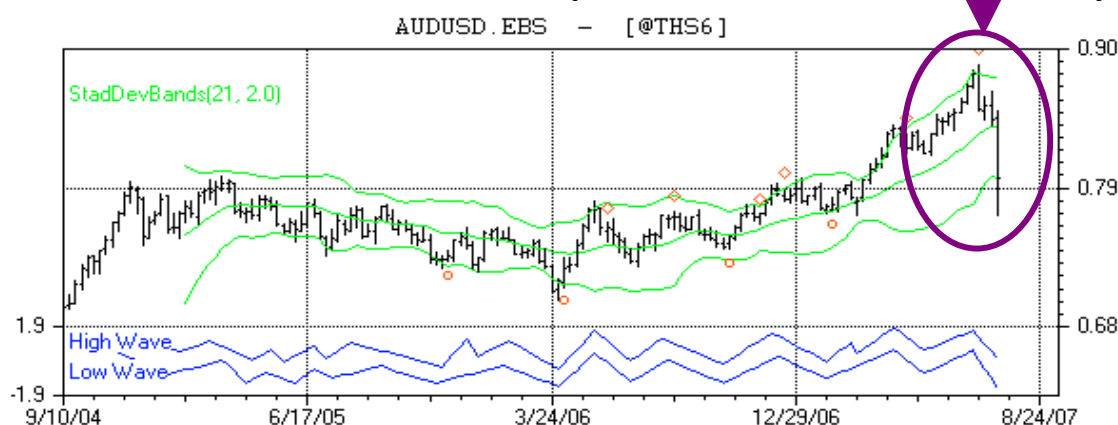


(中期週足) 1週間後: 2007年8月20日号

豪ドル/米ドル: 0.7972 (0.8440) 先週末 NY 為替市場終値

豪ドル/米ドル予想: 寄り付きより長期売りシグナル点灯して暴落。

(下図豪ドル米ドル中期週足売りシグナル:)



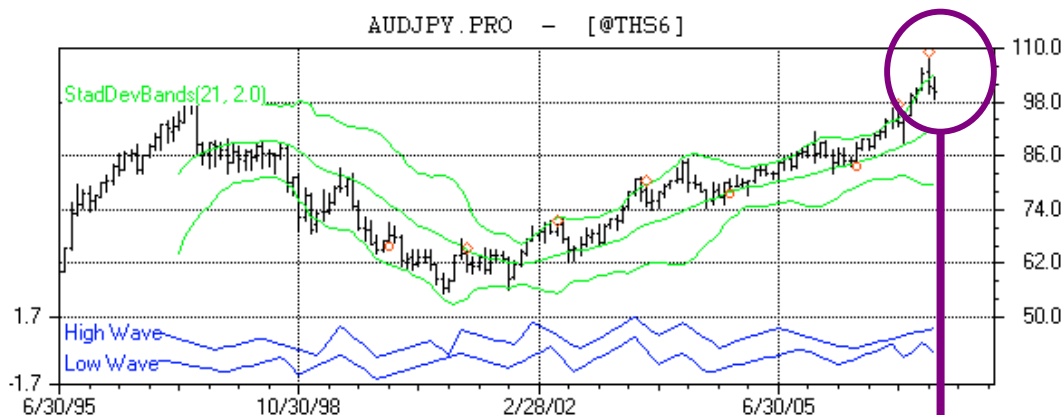
## 豪ドル/円 長期月足売りシグナル

(長期月足) 2007年8月13日号

豪ドル円: 99.93 (100.87) 先週末 NY 為替市場終値

豪ドル円: 7月長期売りシグナル点灯。

(下図豪州ドル/円長期月足売買シグナル)



豪ドル円は7月に長期売りシグナルを率先して点灯した(上図)。その後8月に入り、今度は豪ドル米ドルにも長期売りシグナルが点灯を始めた。また豪ドル円と比較されやすいカナダ円も長期売りシグナル点灯が始まった。

以上の観測から高金利クロス円は重大な長期天井をつけ始めていると見込む。

第一下落目標100.50円は達成、次は98円が次の節目。先週は安値98.58までであった。最大96円までを覚悟しておくべきだろう。

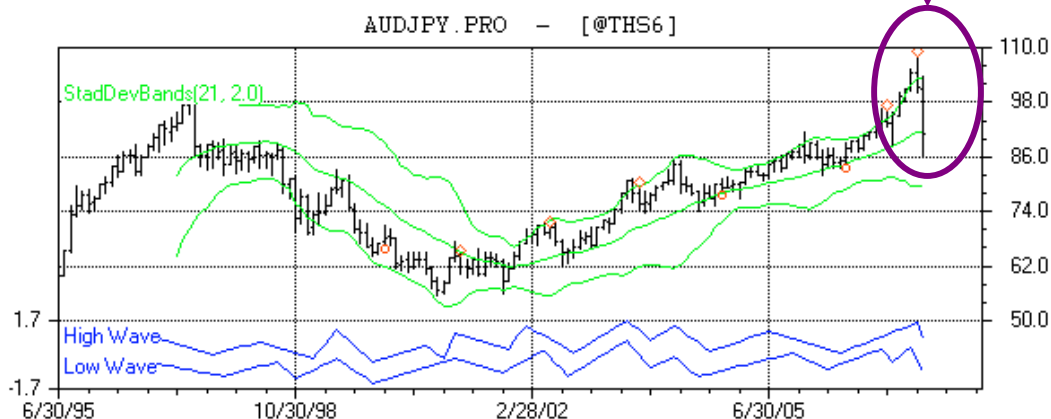
今週の買いストップは105.87。(売りストップは96.77)

(長期月足) 1週間後: 2007年8月20日号

豪ドル円: 91.19 (99.93) 先週末 NY 為替市場終値

豪ドル円: 7月長期売りシグナル点灯後大暴落。

(下図豪州ドル/円長期月足売買シグナル)



豪ドル円は7月に長期売りシグナルを点灯した(上図)。加えて8月には寄付きから豪ドル米ドルにも長期売りシグナルが点灯。

同じく、キャリー御三家の一つカナダ円にも長期売りシグナルが点灯。「以上の観測から高金利クロス円は重大な長期天井をつけ始めている」と予想した。

テクニカル反落の条件が揃っていた上にサブプライム問題も悪化。クロス円は壊滅的な打撃を受け、目標96円を貫通して86.10円までであった。2001年9月からの長期トレンドラインは破れたが、金曜日に反転して買い戻され、ちょうどトレンドラインで終了した。週間下落率8.75%。

今週の買いストップは98.63。(売りストップは83.74)

## 豪ドル/円 中期週足売りシグナル

(中期週足) 2007年8月13日号

豪ドル円: 99.93 (100.87) 先週末 NY 為替市場終値

**豪ドル円: 7月長期売りシグナル点灯。**

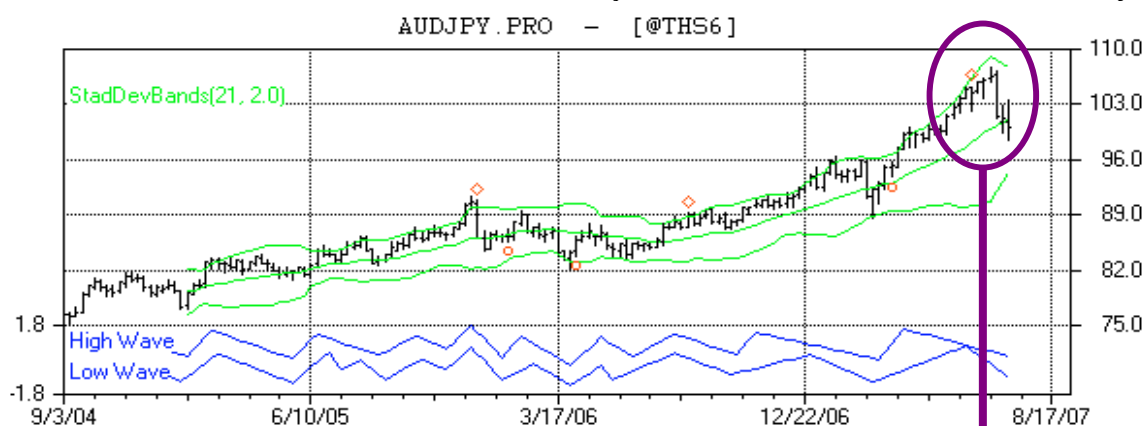
豪ドル円は7月に長期売りシグナルを率先して点灯した(上図)。その後8月に入り、今度は豪ドル米ドルにも長期売りシグナルが点灯を始めた。また豪ドル円と比較されやすいカナダ円も長期売りシグナル点灯が始まった。

以上の観測から高金利クロス円は重大な長期天井をつけ始めていると見込む。

第一下落目標100.50円は達成、次は98円が次の節目。先週は安値98.58までであった。最大96円までを覚悟しておくべきだろう。

今週の買いストップは105.87。(売りストップは96.77)

(下図豪州ドル/円中期週足売買シグナル:)



(中期週足) 1週間後: 2007年8月20日号

豪ドル円: 91.19 (99.93) 先週末 NY 為替市場終値

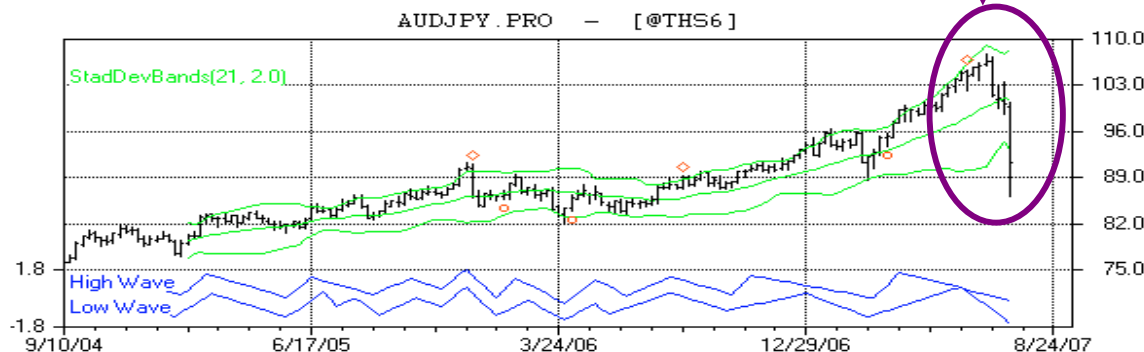
**豪ドル円: 7月長期売りシグナル点灯後大暴落。**

豪ドル円は7月に長期売りシグナルを点灯した(上図)。加えて8月には寄付きから豪ドル米ドルにも長期売りシグナルが点灯。

同じく、キャリー御三家の一つカナダ円にも長期売りシグナルが点灯。「以上の観測から高金利クロス円は重大な長期天井をつけ始めている」と予想した。

テクニカル反落の条件が揃っていた上にサブプライム問題も悪化。クロス円は壊滅的な打撃を受け、目標96円を貫通して86.10円までであった。2001年9月からの長期トレンドラインは破れたが、金曜日に反転して買い戻され、ちょうどトレンドラインで終了した。週間下落率8.75%。今週の買いストップは98.63。(売りストップは83.74)

(下図豪州ドル/円中期週足売買シグナル:)



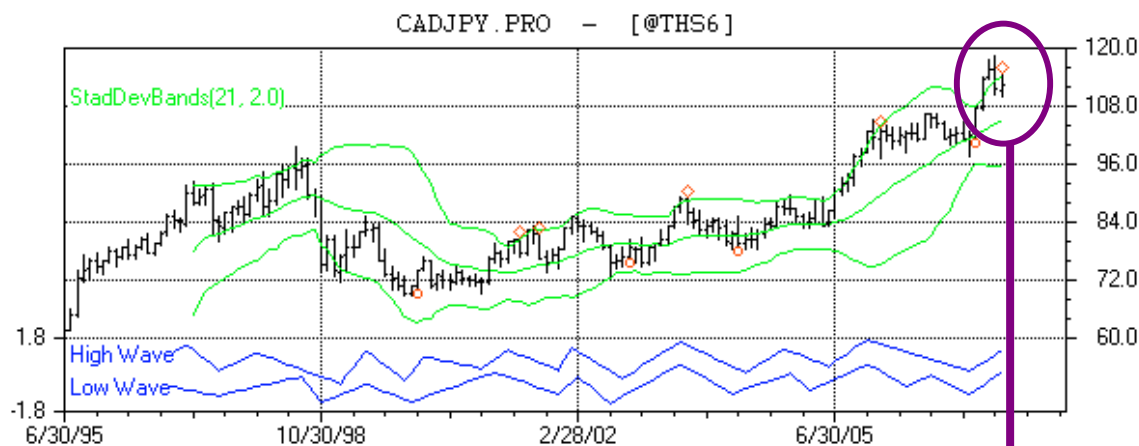
## カナダ円 長期月足売りシグナル

(長期月足) 2007年8月13日号

カナダ円: 112.38 (111.67) 先週末 NY 為替市場終値

カナダ円: 長期売りシグナル点灯中。中期弱気中。

(下図カナダ円長期月足売買シグナル)



カナダ円は重要な長期大天井を付けている可能性が高まった。長期売りシグナルが8月足に点灯中である。クロス円の勇である豪ドル円にも同様の長期売りシグナルが7月に点灯しており、信頼性が高いと見る。次の上昇局面では長期ロングを利食いするべきだろう。中期観測は7週間前に売りシグナル点灯して天井を示唆していた(上図)。

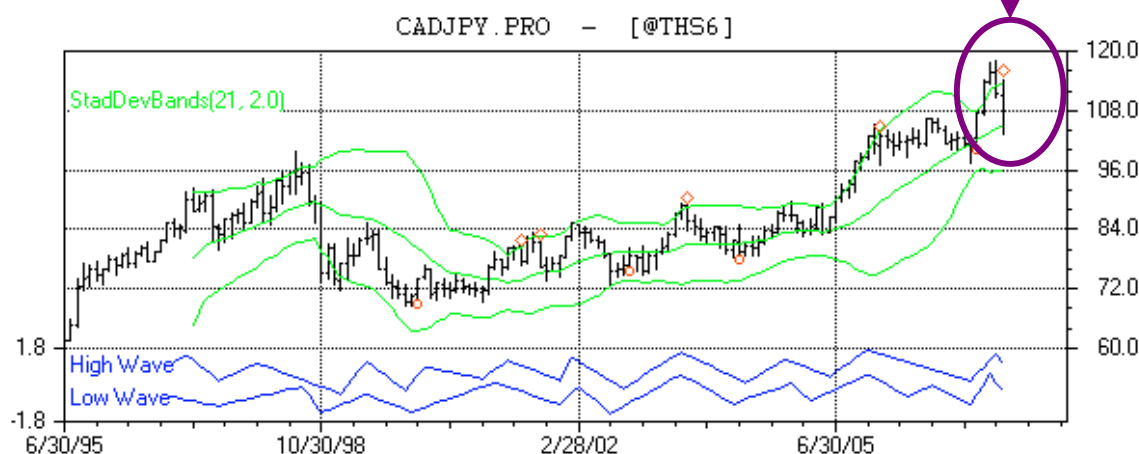
買いストップ115.86。(売りストップは110.10)

(長期月足) 1週間後: 2007年8月20日号

カナダ円: 107.83 (112.38) 先週末 NY 為替市場終値

カナダ円: 長期売りシグナル点灯後、暴落。中期弱気中。

(下図カナダ円長期月足売買シグナル)



カナダ円は予想通り「重要な長期大天井を付け」た。長期売りシグナルが8月足寄り付きから点灯していた。

中期観測では、8週間前に正確な売りシグナルが点灯していた(上図)。

買いストップ112.14。(売りストップは103.65)

## カナダ円 中期週足売りシグナル

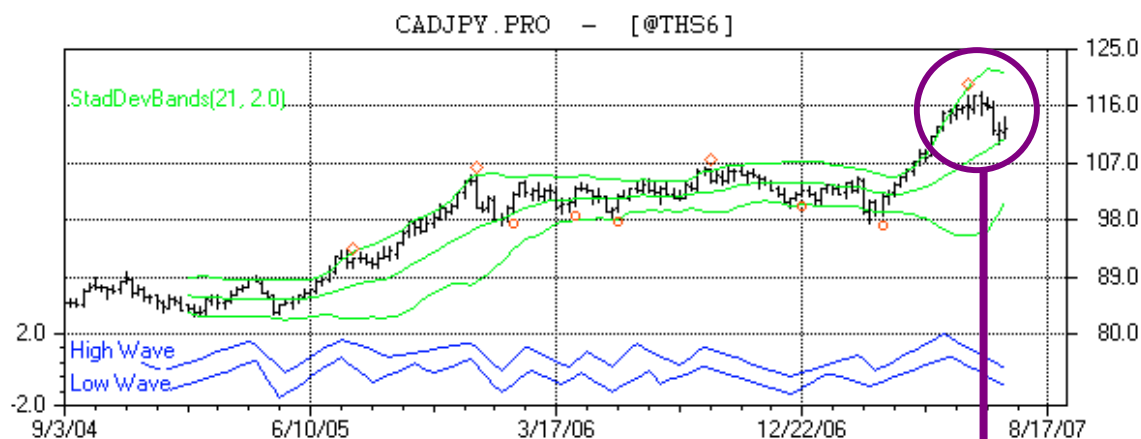
(中期週足) 2007年8月13日号

カナダ円: 112.38 (111.67) 先週末 NY 為替市場終値

**カナダ円: 長期売りシグナル点灯中。中期弱気中。**

カナダ円は重要な長期大天井を付けている可能性が高まった。長期売りシグナルが8月足に点灯中である。クロス円の勇である豪ドル円にも同様の長期売りシグナルが7月に点灯しており、信頼性が高いと見る。次の上昇局面では長期ロングを利食いするべきだろう。中期観測は7週間前に売りシグナル点灯して天井を示唆していた(下図)。買いストップ115.86。(売りストップは110.10)

(下図カナダ円中期週足売買シグナル)



(中期週足) 1週間後: 2007年8月20日号

カナダ円: 107.83 (112.38) 先週末 NY 為替市場終値

**カナダ円: 長期売りシグナル点灯後、暴落。中期弱気中。**

カナダ円は予想通り「重要な長期大天井を付け」た。長期売りシグナルが8月足寄り付きから点灯していた。中期観測では、8週間前に正確な売りシグナルが点灯していた(下図)。買いストップ112.14。(売りストップは103.65)

(下図カナダ円中期週足売買シグナル)

